

こんざういん
海向山 岩松寺 金蔵院

※ 磯子区磯子4-3-6 TEL752-1741
※ 市バス60系統「宮の下」徒歩2分、68・113系統「間坂」徒歩5分

高野山真言宗・縁起によると岡村町(1丁目)の薬師畑に鎌倉三代執権北条泰時が、京の明恵上人からいただいた薬師尊像を安置し、霊雲山竜錫寺と号したが、火災で焼失し、1328年(嘉暦3年)に、今の地に金蔵院として中興したのは、真言僧理空上人である。現在の本堂は、1964年(昭和39年)完成。また、観音堂の如意輪観世音菩薩像は、北条泰時公内室の念次物で、発進比丘宗因が安置。現在のお堂は、1974年(昭和49年)に妙義山妙義神社御本地堂(約200年前の建造)を移築完成したものである。

本尊 薬師如来
建物 本堂・観音堂・山門・庫裡・茶室「海向庵」
七福神 弁財天



しんしょうじ
禅馬山 密蔵院 真照寺

※ 磯子区磯子8-14-12 TEL753-5147
※ 市バス9・68・113系統「浜」徒歩6分

高野山真言宗、開山開基は明らかではないが、鎌倉時代に遡る。山号は禅馬山三郷院または禅馬山密蔵院と称し、古文書によると、1184年(元暦元年)に当時磯子を支配していた平子平右馬丞が再興したといわれ、平子氏が当山を開基し、平子平右馬〇の像と伝えられている。1473年(文明5年)僧圓鎮(寶生寺第三世)が造営を加え、郷内禅馬・根岸両村の三分の一の所領を寄進したので、三郷院という名が出たと伝えられる。現在の本堂は、1962年(昭和37年)に落慶したものである。(元暦元年と寿永3年は同一)

本尊 阿弥陀如来三尊仏
建物 本堂・客殿・阿弥陀堂・不動堂・和光会館・庫裡
七福神 毘沙門天



みつぞういん
竜頭山 明王寺 密蔵院

※ 磯子区滝頭3-13-5 TEL751-0968
※ 市バス68・113系統「磯子橋」徒歩5分

高野山真言宗、開山不詳なるも1597年(慶長2年)や慶長4年の墓石、同5年の院塔があり、その頃が開山と考えられる。中興開山は1652年(慶安5年)入寂の阿闍梨長慶が、堂宇を整備し、寺門興隆をとげた。1745年(延享2年)根岸領書上によると、この権現、貴船大明神、山王と八幡社など10社の別当職を1766年(明和3年)八幡川のほとりの八幡宮も密蔵院持ちになったが、明治初年の神仏分離で解除、1923年(大正12年)関東大震災で本堂・庫裡倒壊。現本堂・庫裡は、1980年(昭和55年)に落慶。その期に山号を「滝頭山」から「竜頭山」と改める。

本尊 不動明王
建物 本堂・庫裡・客殿
七福神 布袋



ほうしゃくじ
明王山 不動院 宝積寺

※ 磯子区上町7-13 TEL751-4300
※ 市バス68・113系統「根岸橋」徒歩4分

高野山古義真言宗、鎌倉時代の創立、1213年(建保元年)権僧正勝覚阿闍梨が東国巡化の際、大宝積経の名を用いて宝積寺を建立する。また、1558年(永禄年中)頃、僧頼順が再興したと伝える。1870年(明治3年)、根岸の白滝不動堂を再興し、宝積寺の境外仏道とした。また、現住職は、子どもたちが、健やかに育つように発願し、千体地藏尊をおまつりし、ガンダーラ文庫や写経・写仏を行っている。

本尊 不動明王
建物 本堂・庫裡・客殿
七福神 恵比寿



令和6年 磯子七福神めぐり 1月7日

ぐぜいいん
妙法山 観世音寺 弘誓院

※ 南区睦町2-221 TEL731-2825
※ 市バス68・113系統「中村橋」徒歩5分

高野山真言宗、1536年(天文5年)石川帯刀源家重の開基、伯父の順清法印を京都より迎え、開山したと伝えられる。
1703年(元禄16年)南関東大震災で堂宇倒壊再建、1923年(大正12年)関東大震災で本堂庫裡倒壊再建、1945年(昭和20年)戦災焼失、1974年(昭和49年)本堂完成し、今日に至る。

本尊 聖観世音菩薩
建物 本堂・客殿・庫裡・釈迦堂
七福神 福祿寿



ほうしょうじ
青龍山 寶生寺

※ 南区堀ノ内町1-68 TEL731-2548
※ 市バス68・113系統「天神橋」徒歩7分

高野山真言宗、青龍山寶金剛院と号する。承安年中(1171~75年)覚清法印によって草創された。平安時代から室町時代まで横浜南部一帯を支配していた豪族平子氏と代々関係が深く、応永年間に覚尊法印が住した頃には、末寺51か寺を支配する本寺となった。以来、太田道灌、北条氏康、豊臣秀吉、徳川幕府等の外護を受け、伊豆、相模、武蔵三国古義真言宗法談所の一つとして栄えた。横浜の歴史を知るうえで重要な多くの古文書を所蔵している。

本尊 金剛界大日如来
建物 本堂・庫裡・鐘楼道・大門・収蔵庫
七福神 寿老人



こんざういん
医王山 金剛院

※ 磯子区岡村5-3-1 TEL751-6296
※ 市バス9・78系統「仲久保」徒歩3分

高野山真言宗、1696年(元禄9年)に入寂した長善上人が開山したともいわれているが、古文書によると上人が、寺運を興隆し中興と記され、それより以前に開山したものである。
1918年(大正7年)隣接の火災で類焼。仮本堂から、1975年(昭和50年)本堂大改修完成し、1989年(平成元年)薬師三尊立像を新たに安置。「夢薬師」と命名し、現在の寺容を整えた。

本尊 薬師如来
建物 本堂・護摩堂・地藏堂・客殿・庫裡・休憩所
七福神 大黒天



岡村天満宮

※ 磯子区岡村2-13-11 TEL751-2008
※ 市バス9・78系統「天神前」徒歩5分

創立年代は不詳だが、古老の言い伝えによると鎌倉時代1190年(建立年間5年間)源頼朝の家臣が鎌倉から移り住み、鎌倉の往柄天神を信仰していたので、京都の北野天満宮の御分霊をいただき天宮(菅原道真公)を創建したといわれている。1910年(明治43年)岡村町(6丁目)に鎮座していた天照皇大神、杉山神社(市杵島姫ノ命・3丁目)の二社を合併して杉山天満宮とした。1930年(昭和5年)に岡村天満宮と改称し、1975年(昭和50年)現在の社殿が造営された。

祭神 菅原道真公、天照皇大神、市杵島姫ノ命、白笹稲荷神(境内社)
建物 本殿・社務所・稲荷社・神楽殿
神興奉安所
初詣 菅原道真公(学問・書道の神)・市杵島姫ノ命・白笹(弁財天・財運芸術を司る神)

